講義名	研究演習Ⅰ（全学部）				
講義コード	15204	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 月曜日 ５時限
担当教員	前川　明			備考	

学部・学科	演習分野
全学部（商学部、経済学部、人間社会学部）、全学科	キャリアデザイン・能力開発

概要説明

　キャリア形成（特に働くため）に必要な能力について研究します。働くための能力を大学生活でどのように身に付け、伸ばしてゆくのかを実践経験（社会連携プログラム、学祭などの活動に取り組んでいくこと）から考察していきます。
　まず、キャリア形成のための自己発見や他者理解、そのためのコミュニケーション能力を身につけ、さらにキャリアデザインについて文献講読をし、基礎的な知識を身につけます。並行して実践経験から身につく能力とはどんなものか、仮説を立て、実践して、検証していきます。常に理論と実践の両面からキャリア形成と能力開発について考えていきます。最終的には実践経験から得られたものを卒業論文としてまとめていきます。

主な卒業論文のタイトル

主なテーマ 一覧
・音楽歌手のキャリア
・キャリアを形成する上での自己の確立と今やるべきこと
・20代の転職が個人に与えるメリット・デメリットについて
・店長までのキャリア
・鉄道員のキャリアについて
・大学でのキャリア教育について
・サッカー選手のキャリアについて
・結婚・出産と女性のキャリアについて
・小学校から高校までのキャリア教育
・犯罪行為者の出所後のセカンドキャリアの形成と社会復帰までの道
・女子大生のキャリアデザインに必要なことは何か
・貧富の差による子ども教育格差
※上記のテーマで卒業論文を執筆した学生はいませんが、3年生で卒業論文の研究計画書を作成した際のテーマです。

教員よりの要望

　理論を学び、それを実証するために実践経験を積んでいきますので、本や資料を読んで勉強したことを実践経験につなげて考えられる学生にゼミに参加してもらいたいです。そのために、学生の皆さんには「本気で勉強に取り組むこと」と「実践活動に熱心に取り組むこと」を望みます。 その真剣な取り組みが進路（主に就職）にも結びつきます。

具体的には
・ゼミ活動を最優先にできる方（アルバイト等を理由に居残りが出来ない方は応募をご遠慮ください）
・勉強（輪読）をしますので、勉強することに前向きに取り組める方（自分で調べたり、資料作成をしますので、そういうことが苦でない方）
　・グループワークも前向きに取り組める方（友達でない人ともコミュニケーションをとることが多いです。）
　・進路決定に向けて真剣に考え、行動できる方

選考方法

◆個別ガイダンスへの参加（ゼミの内容を理解した上で、応募してください）
◆応募書類の内容
特に志望理由、ゼミで何をしたい（主に研究や勉強について）のか、主体的な思いを記入してください。
◆成績（単位数）
以上の点を総合的に判断し、特に意欲の高い人を評価します。
※応募人数が多ければ、面接を実施します。

評価方法

研究演習Ⅰ：ゼミへの貢献度、参加度合（出席、発言量、活動量、責任感、課題提出など）で総合的に評価します。
研究演習Ⅱ：研究演習Ⅰの評価項目に加えて、卒業論文の研究計画書の内容を評価します。
卒業研究：研究演習Ⅰの評価項目に加えて、卒業論文の内容を評価します。

教員英字氏名	研究室
Akira Maekawa	5412研究室

最終学歴

龍谷大学大学院　政策学研究科　政策学専攻　博士後期課程　単位取得満期退学

学位

修士（政策学）

主な研究活動・社会活動・研究業績

　キャリア教育、大学生のキャリアデザイン、学校から社会への移行、働くための学び、以上のテーマについて研究しています。
キャリアコンサルタントとして大学生の就職支援、キャリア教育、転職者の面接指導、面接のセミナー、企業の採用支援（面接代行）に従事してきました。

趣味・特技

趣味：仕事（大学生に教え、共に学ぶこと）、安価で高性能な腕時計を集めること

所属

人間社会学部　人間健康学科

所属学会

大学教育学会、日本ビジネス実務学会

専門分野

キャリア教育、キャリアデザイン、若年者の能力開発、人事企画（採用、教育、人事制度）

担当科目

自己発見とキャリア開発A、オフキャンパスプログラムⅠ、自己発見とキャリア開発B、スポーツキャリア論、キャリア基礎論、オフキャンパスプログラムⅡ、キャリア実践論、キ ャリアビジネス論、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、卒業研究

備考

【対面授業】この科目は、「対面型」で実施します。到達目標の達成のためには、授業形態や扱う教材等の関係上、対面型での授業が望ましいためです。なお、新型コロナウイルス感染症等の学校感染症への感染者または濃厚接触者に指定され、一時的に通学が困難か禁止となった学生には、別途個別に相談しながら対応していきます。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり
　小売業での販売職（3年）、洋菓子メーカーでの人事（採用・教育）（5年）を経て、その後、17年間、キャリアコンサルタントとして大学生の就職支援、キャリア教育、転職者の面接指導、面接のセミナー、企業の採用支援（面接代行）に従事してきました。その経験を生かして、大学での学びや大学生活（課外活動など）で の経験が、どのように社会で役に立つのかを実例を交えて解説します。